

2012年度協定校留学近況報告書

記 入 日	2012年 11月 9日
留 学 先 大 学	ヴェネツィア大学
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語):経営学部, (現地言語での名称):Business</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2012年8月ー2013年2月
明 治 大 学 での 所 属	経営学部経営学科__専攻 / __研究科__専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部3年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

2012年の2~3月にミラノ、8月にナポリで語学留学をしました。そこで、イタリアの交通機関の現状や、インターネット状況などを把握しました。しておいてよかったことはインターネット環境の確保です。必ずしも、寮に wifi があるとは限りません。わたしは日本でポータブル wifi の機械を買い、現地の携帯ショップでSIMカードを買って、1か月25ユーロでイタリア内ならどこでも使えます。準備不足だったことは、滞在許可証についてです。イタリアは就学ビザと現地で申請する滞在許可証というものが必要になります。書き方、提出方法、Questura への行き方、その他もろもろすべて周りの友達から教えてもらってやりました。滞在許可証はビザと違いお金も時間もかかります。日本で事前に必要書類や書き方は調べておくべきだと思います。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 就学ビザ	申請先: 在日イタリア大使館(田町)
ビザ取得所要日数: 4日 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 0円
ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
パスポート、入学許可証、保険証書、航空券、申請書、収入証明、すべて原本とコピーが必要	
具体的な申し込み手順を教えてください。	
午前中にイタリア大使館へ行き、番号札を取り、順番がきたら、必要書類をすべて渡します。そこで書類に間違いがなければ、約1週間後に取りに行くだけです。私の場合、必要書類がそろっていなかったため、申請した4日後に足りなかった書類を持っていったら、すでにビザができていました。	
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
ビザ取得に関して困った点・注意点	

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	エールフランス
航空券手配方法	大学のリエゾンデスク ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。

大学最寄空港名	成田		現地到着時刻	12:00 頃	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	20分				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等					
大学到着日	9月14日9時頃				
2. 住居について					
到着後すぐに住居入居 できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。			
	<input type="checkbox"/> いいえ				
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()		
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()		
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他()		
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()		
住居の申込み手順	すべて accomodation form を明治大学に提出し、詳細な場所や部屋の希望は、メールでやり取りしました。 デポジットで 350 ユーロを送金しました。				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?					
とても対応も早く、最初に提示していただいたところに決めました。					
3. 留学先でのオリエンテーションについて					
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
日程	セメスター開始日の前の週の土曜日				
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加				
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)				
内容と様子は?	留学生だけのオリエンテーションではなく、各部の新入生と一緒にオリエンテーションをしました。内容は、授業の登録の仕方や、テストの日程など。				
留学生用 特別ガイダンス	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった				
授業開始日	9月17日から				
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて					
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?					
あり。本来は到着日から8日以内。書類の受け取り、提出は、郵便局、指紋採取と滞在許可証の受け取りは指定の警察署です。料金は1年間の留学で、約152ユーロ。特にトラブルはありませんでしたが、警察署で相当時間待たされるので覚悟が必要です。					
2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?					
税務番号(Codice Fiscale)を取得しました。パスポート以外の身分証明で、携帯を買ったりするときに、必要な場合があります。税務局でパスポートだけ持って行ってすぐもらえました。					
3. 現地で銀行口座を開きましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?					
日本で国際キャッシュカードをつくりました。(新生銀行、楽天銀行)					
4. 現地で携帯電話を購入しましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?					
携帯は知人からもらったので購入していませんが、まわりの友達はみんなプリペイド携帯を買って、チャージしながら使っています。					

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(月 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(10月17日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

変更・追加すべて国際オフィスで可能でした。

2. 履修単位数

一学期の登録単位数・科目数を教えてください。

2科目12単位

多すぎた ちょうど良い 少なすぎた

留学先大学の学生は週平均何科目とるのが一般的ですか？ 3科目/週(13.5時間)ぐらい

3. 授業内容

現在までに受講している授業はどのように授業が進められていますか？(予復習、テスト準備など、アドバイスもご記入下さい。)(下記授業の履修時期:2012年9月から2012年12月)

No.	コース名/教授名	時間数/週	留学先での単位数
1	Globalization & Cultural Heritage	90分が週2回	6
これは Ca'foscari の授業ではなく、Venezia International University という提携している大学での授業で、すべて英語です。一度だけ小レポートをかきました。あとは、Final exam でレポートとプレゼンテーションがある。クラスは 20 名ほど。先生は Ca'foscari の経営学部の教授で美術館や、ツーリズムに関しての経営が絡んでくる。たまに外部からの講師が講演をする。			
2	Architecture & Urban Heritage	90分が週2回	6
こちら VIU の授業で、すべて英語。1クラス 25名程度。ヴェネツィアの建築についての授業。野外授業をよくしていた(5回くらい)。先生はヴェネツィアの建築大学の教授。最後に自分の興味のあるヴェネツィアの地域の昔のガイドブックなどを読み、それについての感想、意見のレポートを提出。			
3	イタリア語	4時間が週5回	なし
Istituto Venezia という語学学校で livello B1~取っています。料金は3カ月で 1200 ユーロ(カフォスカリの生徒はディスカウントされる)			

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床	起床	起床	起床		
8:00							
9:00	イタリア語	イタリア語	イタリア語	イタリア語	イタリア語		
10:00	↓	↓	↓	↓	↓	起床	起床
11:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
12:00	↓	↓	↓	↓	↓	昼食	昼食
13:00	↓	↓	↓	↓	↓	隣町に買い物 や観光へ	
14:00	帰宅・昼食	帰宅昼食	帰宅・昼食	帰宅・昼食	帰宅・昼食		
15:00	Architecture	Globalization	Architecture	Globalization	↓		
16:00	↓	↓	↓	↓	↓		
17:00	スーパー・帰宅	スーパー・帰宅	スーパー・帰宅	スーパー・帰宅	↓		
18:00	↓	↓	↓	↓	↓		
19:00	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯
20:00	週1、2で友人とBarへ						
21:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
22:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
23:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

大学について:カフオスカリの経済・経営学部はほとんどの授業が1教科週3回あります。イタリア語の授業が多いです。初めはイタリア語で授業をとっていましたが、本登録前に変更し、VIUでの英語の授業に切り替えました。VIUはMid term examの代わりに、Mid term breakが10日間ほどありました。授業は年内ですべて終わり。出席点あり。

プログラムについて:まず留学する前にBUDDYを決めることができます。何人BUDDYをつけてもOKです。向こうも何人も留学生を掛け持ちしています。BUDDYは困ったときや、一番最初到着時に迎えに来てくれたりしてくれます。また大学のESNという団体が、週末などを使ってショートトリップを企画してくれます。2泊3日でフィレンツェ・シエナ旅行だったり、3泊4日でハンガリー旅行など。料金は激安です。他の留学生とも仲良くなれます。

寮について:部屋はとてもきれいです。広さも十分で、シャワーなども問題ありません。しかし、安全上の理由でコンロが設置されていないので、みんな電気コンロや鍋をこっちで購入したり、ルクエで電子レンジを使っています。食器もすべて自分たちで手に入れる必要があります。よく食器や食材がなくなるので、こまめに記名しておく必要があります。

何か部屋で問題があったときは、24時間管理人がいるので、知らせれば大丈夫です。

交通機関について:ヴェネツィアは車も電車もないです。船(Vaporetto)のみです。ヴェネツィアに住んでいれば、Vaporettoの定期券が買えます。1か月24ユーロ隣町へのバスもこの定期券で行くことができます。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

もちろんですが、イタリア語留学がオススメです。日本人や中国人はよく英語留学でイタリアに来ていますが、わたしはイタリアでアメリカやイギリスに留学している人のように英語ができるようになるとは思えません。イタリア人のしゃべる英語はまるでイタリア語のような発音だからです。でも寮内はイタリア語が全くできない人も多いため、ちょっとした会話ができるくらいの英語があれば大丈夫です。ヨーロッパに留学してよかったことは、ヨーロッパの他のいろいろな国へのアクセスがとても簡単だということです。ヨーロッパとしてみれば、どの国も同じように見えますが、人も街並みもまったく違います。ヨーロッパで実際英語を話す国はイギリスだけなので、いろいろな言語、風潮を感じることができると思います。ぜひ、イタリア語でイタリアに留学してみてください。